

令和6年4月30日04時00分頃のルアング火山（インドネシア）  
の大規模噴火について

令和6年4月30日04時00分頃のルアング火山（インドネシア）の大規模噴火について、概要や留意事項を別添のとおりお知らせいたします。

<火山の噴火に関する問い合わせ先>

地震火山部 火山監視課

電話 03-3434-9119

<潮位変化に関する問い合わせ先>

地震火山部 地震津波監視課

電話 03-3434-9041

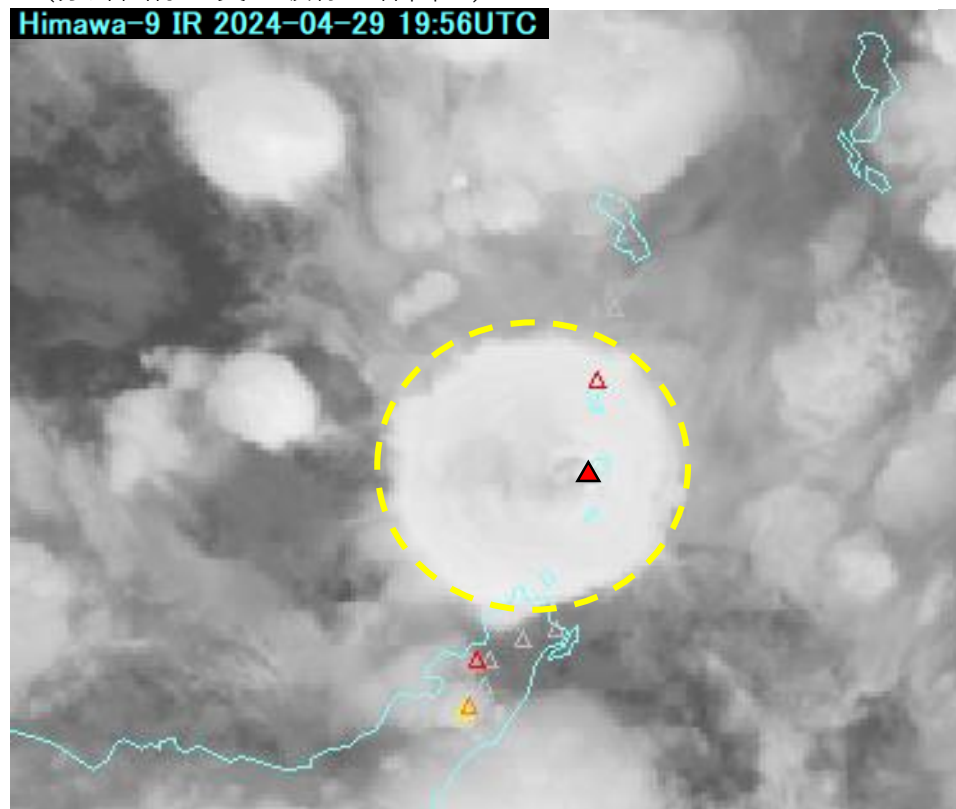
# 令和6年4月30日のルアング火山（インドネシア）の噴火について

噴火発生日時	4月30日04時00分頃
火山名	ルアング火山
噴煙高度	約63,000フィート（約19,000メートル）

## ■ルアング火山の位置（北緯2.3度、東経125.4度）



## ■ルアング火山の噴火時の衛星画像 （赤外画像：黄色破線で枠囲み）



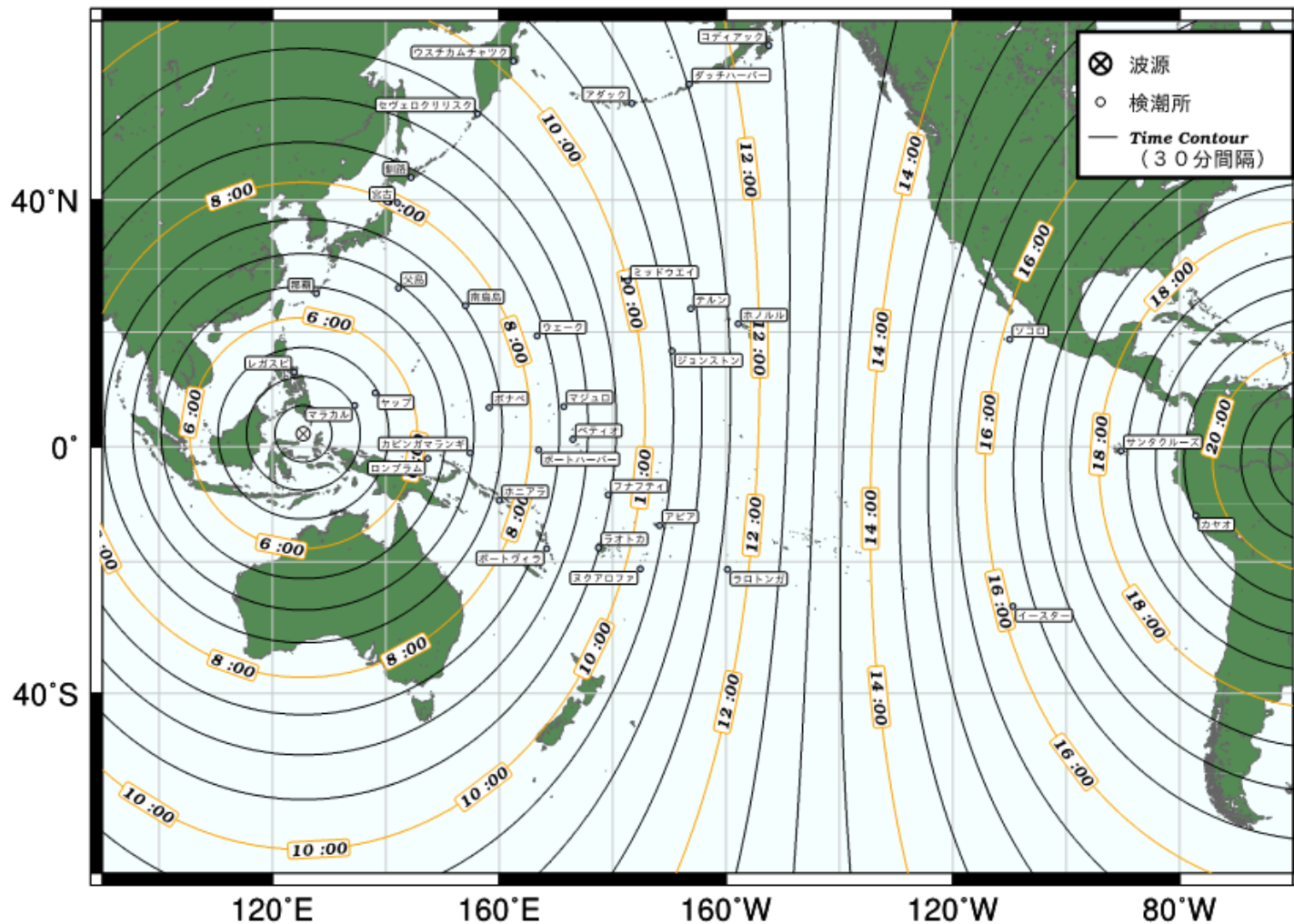
# 防災上の留意事項

- 日本への津波の有無については現在調査中です。
- 令和6年4月30日04時00分頃（日本時間）にルアング火山で大規模な噴火が発生しました（ダーウィン航空路火山灰情報センター（VAAC）による）。  
この噴火に伴って津波が発生して日本へ到達する場合、到達予想時刻は早いところ（沖縄県地方）で、30日06時00分頃です。予想される津波の最大波の高さは不明です。  
気象衛星ひまわりの画像から、噴火に伴う気圧波に対応すると考えられる明瞭な変化は見られていません。  
海外及び国内の検潮所では、06時40分現在、有意な潮位変化は観測されていません。今後の津波の観測状況については、随時お知らせします。  
今後の情報に注意してください。

（注）早い場合の日本への到達予想時刻は、火山の大規模噴火により発生した気圧波が310m/sで伝播し津波が発生したと想定した時刻です。

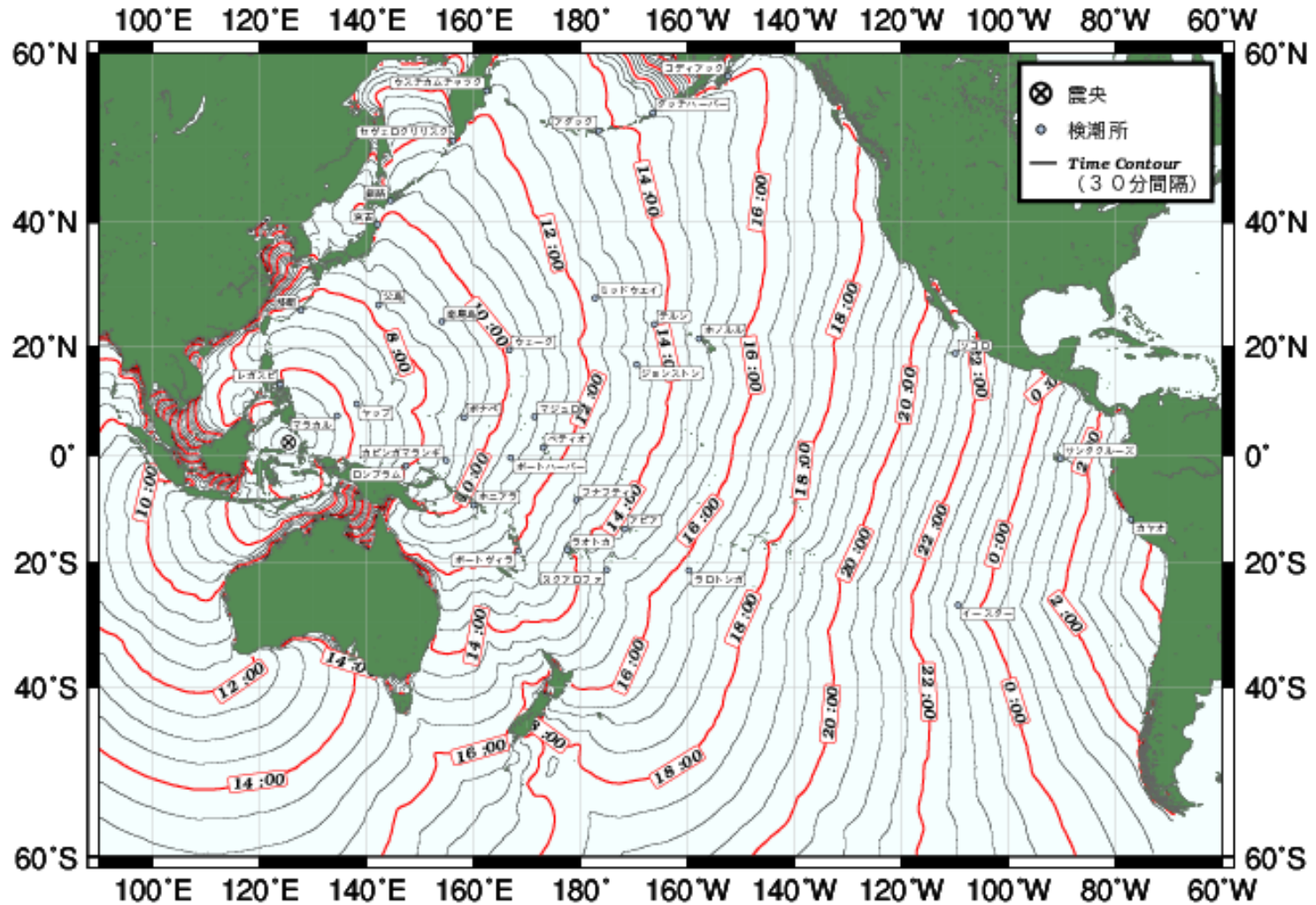
# 気圧波の伝播図 （噴火に伴い気圧波（ラム波）が発生した場合）

気圧波の伝播図（噴火に伴い気圧波が発生した場合）



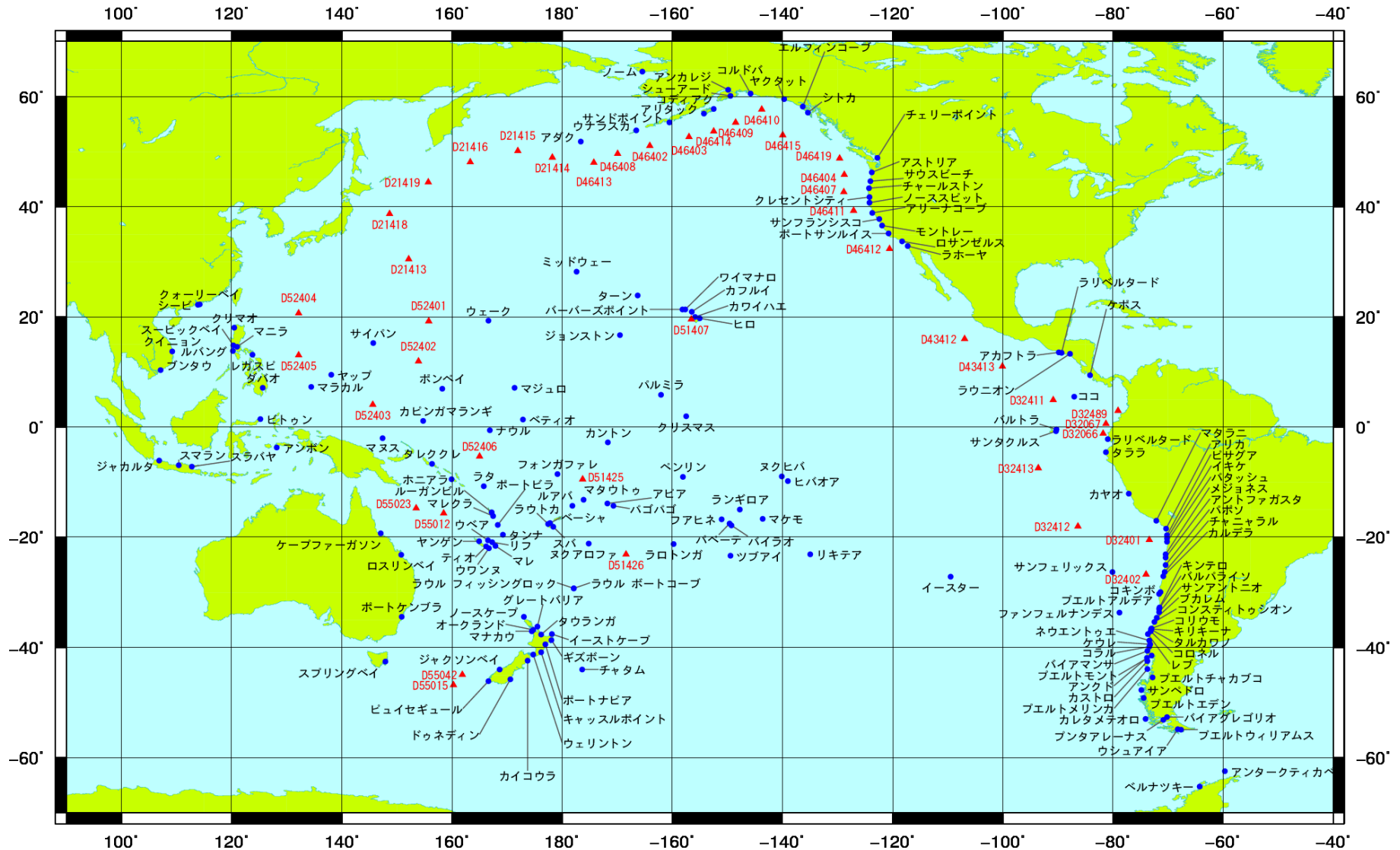
時刻：30日04時00分、北緯2.3度、東経125.4度  
伝播速度：310m/sec

# 津波の到達予想図（伝播図（太平洋））



※上図中の数字 津波の到達予想時刻

# 海外の津波観測点分布図



▲ ダートブイ ● 検潮所

# （参考）情報発表シナリオの例

○海外の火山噴火による地形変化や気圧波に伴う津波、海外の火山の山体崩壊等による津波

＜リードタイムが長い津波の場合の防災上の留意事項＞

予測が一部でも可能な現象については、

- ・情報が随時更新されることを認識
- ・最新の情報入手して避難などの準備を行い、
- ・津波警報等を見聞きしたら、直ちに避難。

## 【関連資料の掲載場所】

●遠地地震に関する情報（地震情報）

[https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=earthquake\\_map](https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=earthquake_map)

●大津波警報・津波警報・津波注意報・津波予報

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=tsunami>

●潮位観測情報（国内）

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=tidelevel>

●気象庁防災情報X（旧Twitter）

[https://twitter.com/JMA\\_bousai](https://twitter.com/JMA_bousai)



●地震や火山現象等に伴い発生する津波

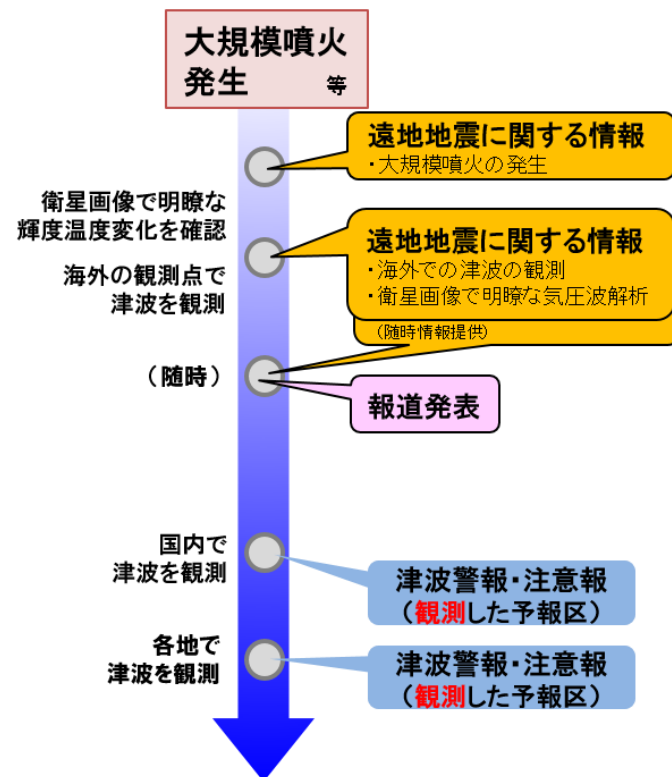
[https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami/various\\_causes.html](https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami/various_causes.html)

## ■情報発表シナリオの例

2022年トンガ諸島の噴火など

リードタイム長い・揺れなし

- ・海外の火山噴火による地形変化、気圧波に伴う津波
- ・海外の火山活動による山体崩壊等や海底地すべりに伴う津波



※火山噴火に伴う津波は予測が困難であり、このシナリオ通りにならない可能性もあるので注意。